2023年（1月～12月）における火災の状況

※管内（佐賀市・多久市・小城市・神埼市・吉野ヶ里町）で発生した火災の状況

●火災発生件数は過去最少

昨年、佐賀広域消防局管内で発生した火災は９５件でした。火災件数は過去最少で、１００件を切ったのは初めてとなります。

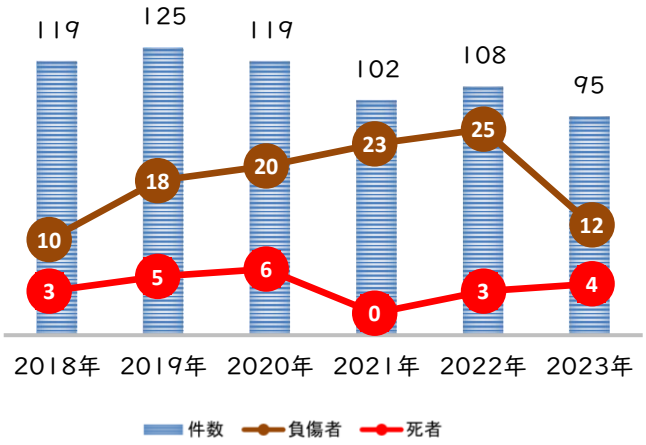
火災による死者は４名（すべて住宅火災）、負傷者は１２名発生しています。

●季節に関係なく火災が発生

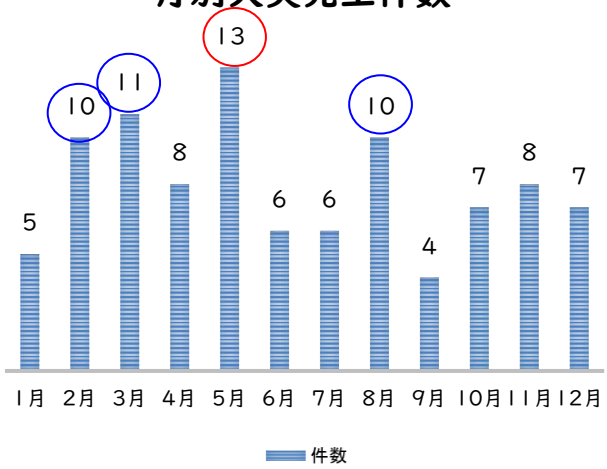
１年のうちで火災が最も多かったのは５月、次いで３月、２月、８月に多く発生しています。

多少の差はあるものの、季節に関係なく火災が発生しています。

火災発生件数と死傷者の推移



月別火災発生件数



●火災原因の第１位は「電灯・電話配線」によるもの

【第１位】電灯電話配線・・・１１件 ※コンセントや低圧進相コンデンサ
【第2位】野外焼却・・・9件 ※ごみ焼却や麦わら焼きなど
【第2位】たばこ ・・・9件
【第4位】こんろ ・・・8件

低圧進相コンデンサとは？
電圧200V～600Vで受電している工場や飲食店で、モーターを稼働する設備等の消費電力を抑える機器として配電盤に設置されたもの。
始業終業時の点検や使用しないときはメインブレーカーを切る、専門業者に点検を依頼するなど、心がけをお願いします。

法律や条例等により、すべての住宅に、住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。
（警報器本体の寿命は約10年です。）

２０２４年度全国統一防火標語 「 守りたい 未来があるから 火の用心 」

（お問い合わせ）佐賀広域消防局 予防課 0952-33-6765